

## SC販売統計調査報告 2019年8月

**既存SC前年同月比 : +2.4%**

**休日日数増や気温上昇に伴う夏物商材の好調により前年比プラス**

**<全体概況>**

・8月度の既存SC売上高は、総合で前年同月比+2.4%と好調であった。中旬に発生した台風10号の影響で、西日本では臨時休館や営業時間短縮を実施し売上減となったSCもあったものの、前年と比較して休日が2日多かったことや、梅雨が長引き低気温が続いた7月から一転して気温が上昇したことで夏物商材の売れ行きがよかった。また、10月の消費増税を控え、家電など一部商品で駆け込み消費が見られたというSCもあった。

・立地別・構成別(表1)をみると、テナントは全ての立地で前年を上回り順調であった。一方、キーテナントは大都市は堅調であるものの、中心地域・中都市で▲5.7%となった。

・立地別・地域別(表2)をみると、全9地域中、北海道を除く8地域で前年を上回った。+4.9%と最もプラス幅が大きかった東北の中心地域は、春に実施したリニューアル効果の続く駅ビルを中心に売上を伸ばした。

・都市規模別・地域別(表3)をみると総合で大都市は+2.1%、その他の地域は+2.6%と概ね好調であった。大都市は13都市のうち11都市がプラスとなった。マイナスとなった札幌市(▲0.7%)と広島市(▲5.6%)は、中心地域の一部のSCが秋のリニューアルに向けて一部店舗を閉鎖したために売上減となったことが影響した。

・業種毎の販売動向をみると、引き続き飲食が好調と回答したSCが最も多かった。また、猛暑により夏物衣料が好調というSCも多かった。

※調査サンプル数:495SC (回収率49.5%)

※本調査は、2017年12月末現在の全3,217SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、集計・算出しています。

※2019年1月以後、本調査の売上高は消費税抜で集計・算出しています。(2018年12月以前の調査は消費税込)

※2018年12月以前の調査(消費税込)には、一部消費税抜の調査サンプルが含まれます。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	495	2.4	2.8	0.8	
地域中心	大都市	66	2.8	2.9	1.2
	中都市	67	2.2	3.5	▲5.7
	小計	133	2.6	3.1	▲1.8
周辺地域	362	2.3	2.6	1.2	

(注)

■立地

中心地域:人口15万人以上の都市(東京23区を含む159都市)で、商業機能が集積した中心市街地  
周辺地域:上記中心地域以外の全ての地域

■都市規模

大都市:札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市  
中都市:上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	495	2.4	▲0.4	3.2	3.1	2.1	1.1	2.3	0.8	0.5	0.6
中心地域	133	2.6	▲1.6	4.9	2.9	4.3	3.2	2.3	▲1.6	▲4.1	3.3
周辺地域	362	2.3	1.8	2.3	3.2	1.5	0.4	2.3	1.5	1.2	▲1.2
(SC数)	495	16	30	199	57	32	88	28	12	33	

(注)

■地域

北海道:北海道

東北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸:新潟県・富山県・石川県・福井県

中部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別  
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	495	2.4	2.8	0.8	
大 都 市	札幌市	11	▲ 0.7	▲ 0.7	-
	仙台市	5	5.9	5.9	-
	千葉市	6	7.6	7.6	-
	東京区部	53	1.1	0.8	2.2
	横浜市	19	1.5	2.4	▲ 2.7
	川崎市	8	4.1	4.3	*
	名古屋市	12	3.2	3.6	1.9
	京都市	7	3.4	3.9	2.1
	大阪市	20	2.4	2.3	3.8
	神戸市	17	2.9	2.7	3.9
	広島市	8	▲ 5.6	▲ 5.9	*
	北九州市	2	*	*	*
	福岡市	8	3.2	3.3	*
	小 計	176	2.1	2.2	1.5
	そ の 他 の 地 域	北海道	5	0.8	0.9
東北		25	1.9	2.2	1.3
関東		113	4.3	5.2	0.4
中部		45	1.7	1.8	1.3
北陸		32	1.1	0.8	1.6
近畿		44	1.9	2.6	0.2
中国		20	2.7	3.4	0.8
四国		12	0.5	1.7	▲ 1.0
九州・沖縄		23	▲ 1.7	▲ 2.3	▲ 0.2
小 計	319	2.6	3.2	0.5	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

\* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別  
売上高伸長率

キー業態	SC数	%	
総 合	495	2.4	
核なし	279	2.9	
1 核	Dpt	13	▲ 0.7
	GMS	115	2.6
	SM	37	2.2
	SS	1	*
	HC	1	*
	専門店	4	1.2
	生協	6	2.1
	Dgs	2	*
	小 計	179	1.8
	2 核	30	0.7
	3 核 以上	7	3.4

\* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
SC総合	総合	495	537,631,168	2.4	9,907,088	▲ 0.1	1,086,124	179	20,014
	中心地域	133	162,612,649	2.6	1,874,033	1.4	1,222,651	286	14,090
	大都市	66	111,514,398	2.8	1,116,629	2.2	1,689,612	330	16,919
	中都市	67	51,098,251	2.2	757,405	0.2	762,660	223	11,305
	周辺地域	362	375,018,519	2.3	8,033,055	▲ 0.4	1,035,963	154	22,191
テナント	総合	495	433,396,911	2.8	7,317,766	0.0	875,549	195	14,783
	中心地域	133	147,355,233	3.1	1,693,660	1.6	1,107,934	287	12,734
	大都市	66	102,490,156	2.9	1,041,440	2.4	1,552,881	325	15,779
	中都市	67	44,865,077	3.5	652,221	0.3	669,628	227	9,735
	周辺地域	362	286,041,678	2.6	5,624,106	▲ 0.5	790,170	168	15,536
キーテナント	総合	216	104,234,257	0.8	2,589,322	▲ 0.3	482,566	133	11,988
	中心地域	20	15,257,416	▲ 1.8	180,373	▲ 0.2	762,871	279	9,019
	大都市	5	9,024,242	1.2	75,189	0.0	1,804,848	396	15,038
	中都市	15	6,233,174	▲ 5.7	105,184	▲ 0.3	415,545	196	7,012
	周辺地域	196	88,976,841	1.2	2,408,949	▲ 0.3	453,963	122	12,291

注:売上高(総合)は、調査対象495SCの合計値です。

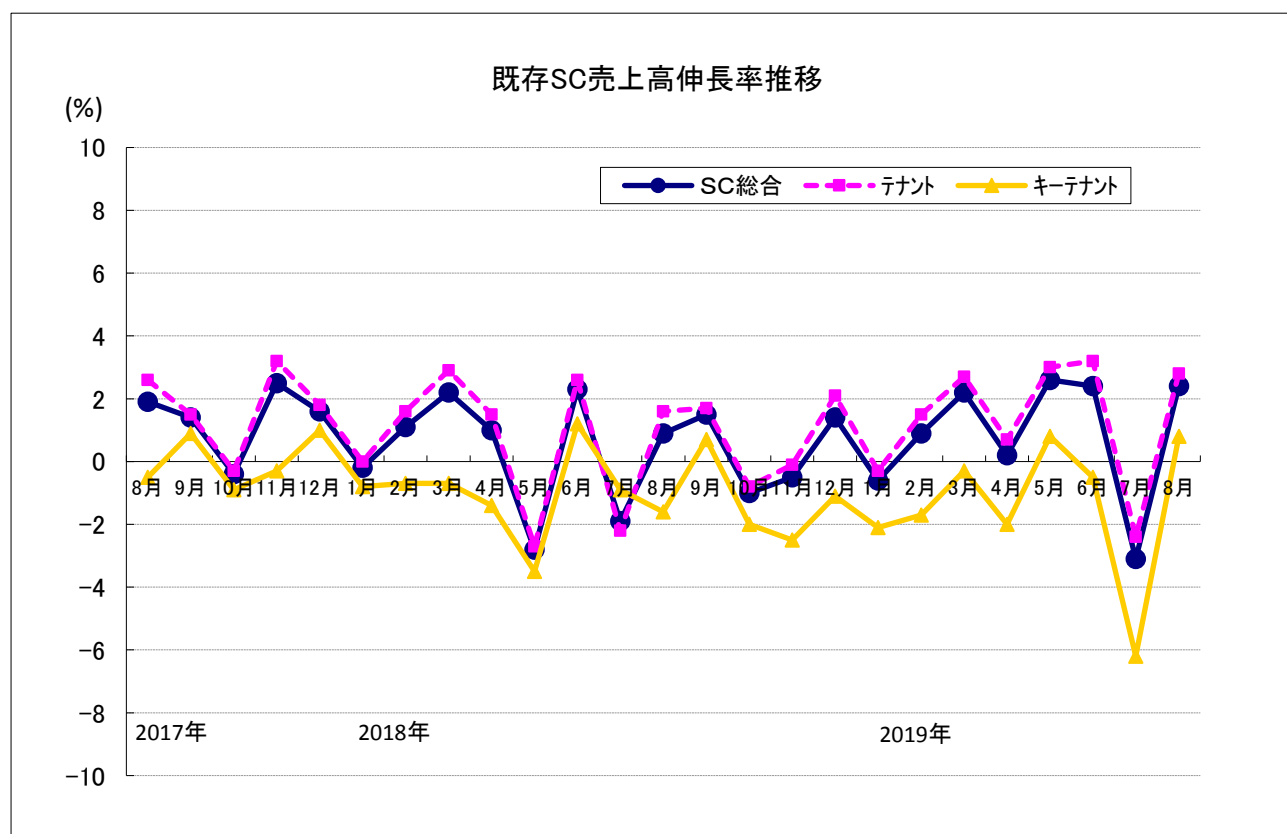


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2	
2018上半期	(1～6月)	0.7	1.1	▲ 0.8	0.0	▲ 0.3
2018下半期	(7～12月)	0.4	0.8	▲ 1.0	▲ 1.5	
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2018四半期別	(1～3月)	1.2	1.7	▲ 0.6	▲ 0.7	0.6
	(4～6月)	0.2	0.5	▲ 1.1	0.6	▲ 1.2
	(7～9月)	0.1	0.3	▲ 0.6	▲ 3.4	1.1
	(10～12月)	0.3	0.8	▲ 1.5	0.0	▲ 1.3
2019四半期別	(1～3月)	0.9	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.8
	(4～6月)	1.7	2.1	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.7
2018 月別	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1
	4月	1.0	1.5	▲ 1.4	0.7	▲ 1.2
	5月	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 2.3
	6月	2.3	2.6	1.2	3.1	0.1
	7月	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 6.1	1.5
	8月	0.9	1.6	▲ 1.6	▲ 0.2	0.1
	9月	1.5	1.7	0.7	▲ 3.0	1.9
	10月	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	1.6	▲ 0.7
	11月	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 2.5
	12月	1.4	2.1	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	

調査分析 一般社団法人日本ショッピングセンター協会 情報企画部  
TEL 03-5615-8524 <http://www.jcsc.or.jp>